

Number 24

●発行人／米子市長砂町 鳥取県立米子南高等学校
 (水陵会) 会長 杉原 弘一郎
 TEL 0859-33-1641・FAX 0859-33-1642
 ●印刷所／東京印刷株式会社

水陵会だより

10月18日(土)水陵会総会に

ご出席下さい



水陵会会長

杉原弘一郎

皆さん今日は、お元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて今年皆さんとお会いする楽しい水陵会総会は10月18日(土)午後5時からです。是非お誘い合せの上ご出席下さい。とても楽しみにしています。

創立90周年も近づいて来ています。米子南高校の生徒はとても頑張っています。特に実社会に出てからの生徒の評価が高いのです。それは問題の処理能力が高く、格別の評価を受けています。私はあちこちからその話を聞く機会があります。又コミュニケーション能力に於いて、在学中に社会に対してアプローチを心掛けてその力を育んでいきます。文化、体育に於いても、新聞紙上でその成果を報道されています。校長先生以下教職員の皆様の努力に敬意を表したいと思います。

そしてPTAの活動もとても活発で、他校に見られない活発な生徒支援が行われています。これだけ優れた高等学校は他に類を見ないと私は思います。南校を卒業した私にとつて、とてもありがたい事であり、感謝申し上げます。

一方地元鳥取県西部地方には、追い風が吹いております。その一つは、この地方を旅した方が、この地方を好きになり住んでみたいとおっしゃる方が多いと云う事です。

7月のNHKのニュースで伯耆町には、この一年間で43組の移住者があり、その方がそれぞれパン屋さん、野菜生産等をしてお互いにコラボレーションで助け合い、野菜をふんだんに取り入れたパンを開発、よく売れているとの事、そして移住者が増えている様です。米子でタクシーのると、米子はいいいなと云うと、米子はいいいなと返ってくる事が多くなっている様です。米子市も日吉津村も昨年人口が減っています。鳥取県で唯一の市、村なのです。

NHKでも今年ドラマが少く、この鳥取県西部地方の米

子はいいなと感じている住民の温かき、地方行政がしっかりと政治をしていると云う事ではないかと思えます。この様な素晴らしい郷土に生徒、卒業生一同もつといい町にすべく努力したいものです。

あいさつ

学校長

澤田 裕二



杉原会長様はじめ水陵会会員の皆様には日頃より母校米子南高等学校をご支援頂きありがとうございますとございます。地元でのご支援はもとより、関西、東海、東京の各水陵会様にも応援頂き心より感謝申し上げます。6月の関西水陵会、7月の東海水陵会にもお招き頂きありがとうございます。10月の米子での総会、東京水陵会も楽しみにしています。各地区の水陵会では母校の話で盛り上がり、久しぶりに同級生との昔話に花が咲く場を過ごさせて頂きました。東海水陵会では大学4年生の若い会員も出席され高校時代の思い出話を聞いたのは嬉しいことでした。

遠くにお住まいの会員の皆

様の記憶に残る校舎の姿は年代ごとに様々かと思えます。現在の校舎は昭和45年当時のものですが、一昨年の耐震改修工事によりきれいによみがえりました。水道山はそのまの姿を残し、自然豊かな環境の中にあります。学校もその自然環境の一部となっているらしくたくさんの小鳥たちが学校に住みついていて、米子に帰省の折には是非とも来校ください。

男子生徒が少なくなつたことがよく話題になりますが、少人数の米南男子も活躍しています。しかしながらどうしても女子の活躍のほうが大きく取り上げられます。女子バスケットボール部は37年ぶりに県代表として関東地区で開催されるインターハイに出場しました。常連のボート部、ソフトテニス部、フェンシング部も全国切符を取りました。茨城県で開催の全国高等学校総合文化祭には常連のかるた部、放送部が県代表として出場しました。簿記部は東京での全国高等学校簿記コンクールに出場しました。借し

くも全国の頂は高く報告するような成果は出せませんでした。その他の全国大会に出場して、いよいよ部の活動も活発であり、部活動はたくさんの方を学ぶ場となつていきます。華やかな成果も喜ばしいことですが、競技成績の結果より、部活動をおしてでしか得られない貴重な経験を手に入れてほしいと願います。学業でも米子南らしさを発揮できるような各科が取り組んでいます。難関資格試験の



合格者も増えていきそうな予感があります。昨年は日本商工会議所簿記検定1級の合格者が出来ました。このことを各地区水陵会で報告しましたところ、先輩方からはかつてはもつと多くの合格者を出したもんだと激励されました。そういう先輩の姿を目標に商業学科、家庭学科ともそれぞれの専門性を活かしていきたいと考えています。

地域活動にも積極的に参加している米南です。見かけたときには是非応援お願いいたします。商業クラブや家庭クラブが各地のイベントで米子南生徒開発商品の販売活動をしたり中海環境保全活動などにも取り組んでいます。

各界でご活躍の水陵会諸先輩の皆様、米南生が将来活躍できる人財となりますよう今後ともさらなるご支援よろしくお願いたします。

平成二十五年度卒業生の進路等

平成二十五年度卒業生の進路状況は、進学者が100名、就職が423名でした。

進学関係では、四年制大学が222名、短期大学が255名、専門学校が513名の計1000名が進学しました。

四年制大学は、島根大学一名、鳥取環境大学二名、尾道市立大学二名の計五名が国公立大学に合格しています。私立大学では、近畿大学、大阪商業大学、大阪学院大学、美作大学などに合格しています。

短期大学は、島根県立大学短期大学部に四名合格しています。他では、鳥取短期大学、大阪成蹊短期大学、大阪女子短期大学などに合格しています。

本校では資格取得や専門教科を活かした推薦入試・AO入試での受験をする生徒が多いです。早い時期より小論文対策等を行い、難関大学に挑戦して合格した生徒がいました。

専門学校では多岐にわたる分野に進学しています。簿記、情報など専門性を深める人、公務員を目指す人、医療系に進む人、美容系に進む人、調理製菓に進む人、保育士を目指す人がいました。地元では、日本海情報ビジネス専門学校、米子医療センター附属看護学校、YMC A米子医療福祉専門学校、松江総合医療専門学校、松江調理製菓製パンカレッジなどに進学しています。

就職関係では、本校生徒を取り巻く状況は厳しい状態が続いています。事務販売サービスを希望する生徒が多いですが、その分野の求人数は十分ではなく苦戦が強いられました。そのような状況の中で、地元企業や同窓生の方々の支えに

より就職希望者四十三名(うち県外八名)全員が何らかの形で就職内定することができました。職業分野では、事務七・五%(昨年度二十%)、専門技術一〇%、販売十五%、サービス四十二%、製造、労務二十三%などとなっています。

具体的な就職先では、山陰合同銀行、鳥取西部農業協同組合、米吾、米子王子紙業、八幡物産などの会社で内定をいただきました。県外企業では、イオンリテール、山崎製パンなどの会社で内定をいただきました。

このように、就職の状況は少しずつ快方に向かいつつありますが、本校の生徒が希望する職種の求人については、十分とはいえません。また本校の約九割は女子生徒が占めていますが、女子生徒の求人は少ないのが現状です。

今年度の求人の状況は、七月中旬で県内求人受入が一〇〇件を超えて、今のところ昨年度より少し多い件数となっています。事務職の求人も少しずつ出ています。事務職の求人も少しずつ出ています。

今年度就職を希望する生徒は五十名強です。求人は増加傾向ですが、就職希望の生徒がたくさんおり、今年度もとても厳しい就職戦線になることが予想されます。ご自身の勤務先あるいは周囲の企業において人材が必要となる状況がございましたら是非「一報ください」ご協力いただければ幸いです。

このように、本校の生徒は進学から就職まで幅広い進路を選択しており、本校での学習内容も専門性を高めるものや、基礎基本を身につける科目をそろえています。早い時期から進路意識を高め、知識技能の習

得はもちろん、コミュニケーション能力やビジネスマナー等についても身に付けた生徒の育成を目指しています。また、部活動を熱心に取り組む生徒、あいさつがきちんとできる生徒が増えています。同窓会の皆様には、今後とも米子南高校をよろしくお願い申し上げます。

東京水陵会

当会は今年で五十六回目を迎えることになりました。

会員の高齢化が進む中で潜在会員の掘り起しを目的として、昨年は初めての試みとして横浜(中華街)で開催しました。

今年は千葉県在住会員の初参加を期待して、千葉県下(東京寄り)の地域で開催すべく準備中です。

日時は十一月九日(日)午前十一時から十月下旬にはご案内できるとしています。

同窓会が千葉県にやってきました。初めての方もこの機会に校歌・応援歌を大きな声と一緒に歌いましょう。をキヤッチフレーズに参加の呼びかけをしたいと思いますのでお知らせしたい方がおられましたらお声掛けをよろしくお願い致します。

昨年はいつもと雰囲気異なる横浜中華街・景徳鎮にて、郷里より杉原会長、竹上副会長、岡谷教頭、安田校内幹事、岩崎恩師。そして在京の県本部、東京米城会、東京米工会、東京かしの会は、又関西水陵会遠藤会長及び東海水陵会作野幹事のご来賓に来て頂き三十二名で開催致しました。

十八年卒の仙崎先輩より、高等学校に於けるキャリア教育の推進と期待の講演の後開宴。歓談の後恒例の郷土新米争奪ジャンケン

大会に続き、校歌、応援歌を大合唱の上来年の再会を約し散会致しました。

個人の情報管理が厳しい折であります。本会では同窓会の連絡以外での使用はしておりませんので首都圏に生活の基盤を移される方は是非母校の連絡網にご登録をお願い致します。又十月に総会の連絡を登録された方には、不定期ではありますが、母校等の情報を受け取ることが出来ます。直近ではインターハイの出場情報を発信しました。会員の皆様もこの機会に是非登録をお願い致します。

東海水陵会

第22回東海水陵会の集いを平成26年7月6日(日)の11時30分から名古屋国際ホテルで開催しました。

最初に、主催者を代表して東海水陵会を代表して長谷川貞子副会長の挨拶、続いて澤田裕二校長から、母校の近況報告を兼ねての祝辞と、お土産の「とりみっちゃん」の紹介がありました。

そして、臨席いただいた来賓の紹介の後、議事に入りました。平成25年度事業報告並びに収支報告を審議したところ、原案どおり承認して、議事を終了しました。

その後、大田登志夫幹事の音頭で乾杯して、懇親会に移りました。

懇親会では、前田勝照海鳥取県人会幹事長、吉村文宏ふるさと鳥取県産業観光センター所長、藤本克彦東海米工会会長、松井威憲東海米城会副会長、塚田誠東京水陵会会長、遠藤稔関西水陵会会長から来賓挨拶をいただいた他、田中康

彦東海水陵会会長の「米南で学んだこと」という講演、橋本圭司校内幹事の「米南のこのごろ」という報告を聴き、初参加の大学生熊谷いみさん(22年卒)からもコメントをいただき、新たな同窓生の参加をみんな歓迎しました。今回もカラオケで高塚翼監査や来賓の方々に自慢のノドを披露していただき会が盛り上がりしました。最後に、全員で校歌とふるさとを斉唱し、記念撮影の後、新田恒東海米工会副会長に中締め挨拶をいただき、閉会となりました。

関西水陵会

去る六月十四日(土)、大阪第一ホテルで第五十六回関西水陵会の集いを開催しました。当日はご来賓を含め総勢四十五名が出席しました。会長の開会あいさつの後、澤田校長、長谷川水陵会副会長、井手野鳥取県関西本部チーム長から母校や県の近況紹介がありました。皆さん熱心に耳を傾けていました。その後、東京水陵会塚田新会長の音頭で乾杯し懇親会に移りました。

今年度は初参加の方も多く、和やかな盛り上がりで会場のあちからこちから話が弾みました。

懇親会には、県からふるさとの銘酒、米子市から名水、学校からとりみっちゃんの差し入れがありホテル自慢の料理とともにおいしくいただきました。

懇親会の中で、元体育教師青山典代先生による「演歌に合わせたストレッチ」というコーナーがあり、楽しい体験をしました。また岡

田仁さん(33年卒)のオカリナと芦笛(よしづえ)の演奏では、その美しい音色に聴き惚れました。高齢化が進み参加者が減少傾向にある中、開催時期、場所等を工夫し少しでも魅力ある集いを考えていきたいと思っています。皆さんのお知恵をお貸しください。来年は6月13日(土)を予定しています。多数のご参加をお待ちしています。

水陵会の総会のご案内

●日時 10月18日(土)

16:30 受付
17:00 総会
18:00 講演
演題「ちよとはダラズに」ララ話

●会場 18:30 懇親会
ホテルサンルート米子

●会費 四、〇〇〇円

同期の方からのお誘いもあるかと思いますが、準備の都合がありますので、10月14日(火)までに出席の連絡をいただきますようお願いいたします。

毎年、当日突然お見えになる方がおられ、会場担当者に大変なご迷惑をおかけし、かつ皆様方の料理も準備できかねますので、かならず事前に連絡いただきますようお願い申し上げます。

毎年、当日突然お見えになる方がおられ、会場担当者に大変なご迷惑をおかけし、かつ皆様方の料理も準備できかねますので、かならず事前に連絡いただきますようお願い申し上げます。

母 校 生 徒 の 活 躍

(順不同)

鳥取県高校総体結果

部	種 目	成 績	他
フェンシング	女子団体	決勝 米子南4-5 鳥取湖陵 第2位	
	女子個人フルール	荒本成那 第3位 岩本愛弓 第4位 川谷奈央 第5位 近藤未羽 第6位 境 小雪 第8位	
	女子個人エペ	岩本愛弓 優勝(全国大会出場) 近藤未羽 第3位 荒本成那 第4位	
	女子個人サーブル	川谷奈央 第3位	
	男子個人エペ	千歳来馬 優勝(全国大会出場)	
新体操	団体	2年第3位 3年第4位	
アーチェリー	女子団体	2位	
	女子個人	實重えりか 第3位 建井晴海 第4位	
ハンドボール	女子	1回戦 米子南22-32倉吉東	
ボート	女子舵手付 クォドルブル	西野七絵、林 悠里、秋鹿美結、木村美貴、戸川愛美 優勝 (全国大会出場)	
	女子ダブルスカル	境乃梨子、柳原優香 第2位	
	女子シングルスカル	井田千尋 第3位	
バスケット ボール	女子	優勝(昭和52年以来37年ぶり3回目) 2回戦 米子南60-49倉吉東 3回戦 米子南86-73米子松蔭 準決勝 米子南86-65米子西 決 勝 米子南102-71倉吉北 優秀選手 松井 葵 永田七海	
	男子団体	2回戦敗退	
卓球	男子団体	2回戦敗退	
	女子団体	ベスト8	
バドミントン	女子団体	米子南2-3鳥取東 (小田若奈、永瀬瑛美、杉原 望、柴田ももこ、天満里沙)	
	女子個人ダブルス	小田若奈・永瀬瑛美(ベスト16)	
	女子個人シングルス	小田若奈(1回戦勝、2回戦敗)	
ソフト テニス	男子団体	(枝野航太・三上翔暉、小椋紳史・藤原祐哉、大石吉生・小西巧真)米子南0-3鳥取城北	
	男子個人	枝野航太・三上翔暉(1回戦敗退)	
ソフト テニス	女子団体	第3位(三輪綾女・坂田佳奈、福田紗英・杠 美愛、三輪葉月・石田ユニカ)(中国大会出場)	
	女子個人	第3位福田紗英・杠 美愛(全国大会、中国大会出場) 第9位三輪綾女・坂田佳奈、大谷美来・奥田夢華 第17位三輪葉月・石田ユニカ(中国大会出場)	
飛び込み	女子3m飛板飛込	第3位 近藤優妃(中国大会出場)	
	女子高飛込	第2位 近藤優妃(中国大会出場)	
バレー ボール	女子	1回戦 本校2-1倉経産 2回戦 本校2-0岩美 準々決勝 本校0-2米子北斗	
	女子	1回戦 米子南11-1鳥取西 準々決勝 米子南0-8倉吉総合(ベスト8)	
弓道	男子個人	第4位 吉木裕喜	
	男子団体	16中 大倉 小坪 永島 山根 吉本	
	女子団体	21中 森田 平松 藤井 森本 青木	
陸上	男子	100m 林原 翔 12'02(+1.4) 200m 林原 翔 24'73(-0.4) 400m H 米田悠太 1'08'79 ☆自己ベスト☆ 走幅跳 橋本 駿 5m14(+2.7) 三段跳 來間怜史 12m24(-1.8) 第8位入賞 やり投 岩尾順平 43m49 第8位入賞 ☆自己ベスト☆	
	女子	100m 谷口菜生(予)13'31(0) ☆自己ベスト☆(準)13'37(+0.9) 山根美紗(予)13'74(+0.4)(準)13'58(+0.8) 小谷まどか 15'03(+0.2) ☆自己ベスト☆ 200m 三好優香(予)27'63(-0.1) ☆自己ベスト☆(準)27'84(-2.0) 谷口菜生(予)28'07(-1.1)(準)28'24(-4.0) 時光直美 29'67(-0.1) 400m 三好優香(予)1'04'46 ☆自己ベスト☆(準)1'04'32 ☆自己ベスト☆ 800m 表 成美(予)2'36'87(準)2'39'36 3000m 松本明晴 12'39'56 ☆自己ベスト☆ 走幅跳 時光直美 4m89(+2.2) 第7位 内田愛里 4m29(+0.8) 周防知花 3m61(+2.1) やり投 江原慧奈 22m19 森田彩季 15m74 ☆自己ベスト☆ 4×100m R 内田・山根・小谷・益井 57'68 ☆チームベスト☆ 4×100m R 三好・谷口・表・松本 4'34'98 ☆チームベスト☆	

中国大会結果

バスケット ボール	1回戦 米子南高校 74-78 松江南高校 開会式 選手宣誓 松井 葵
フェンシング	女子個人フルール 岩本愛弓 第4位 荒本成那 2回戦敗退 川谷奈央 1回戦敗退 女子個人エペ 岩本愛弓 第7位 近藤未羽 1回戦敗退 女子個人サーブル 川谷奈央 1回戦敗退 男子個人エペ 千歳来馬 第5位
	ボート
アーチェリー	女子個人 準優勝(實重えりか) 女子団体 第4位(實重えりか、建井晴海、高澤美保)
弓道	女子団体予選 12中(予選通過) 決勝トーナメント1回戦 9-13岡山工業 敗退
飛び込み	第62回中国高等学校選手権水泳競技大会 飛込競技 女子3m飛板飛込 7位 女子高飛込 優勝 近藤優妃 両種目とも標準点を突破し、インターハイ出場

インターハイ

フェンシング	平成26年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会 男子個人エペ 千歳来馬 予選プール2勝3敗で予選トーナメント進出 予選トーナメント1回戦敗退 女子個人エペ 岩本愛弓 予選プール2勝2敗で予選トーナメント進出 予選トーナメント1回戦敗退
バスケット ボール	平成26年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 米子南 77-111 東京成徳大高
ボート	平成26年度全国高等学校総合体育大会ボート競技大会 女子舵手付きクォドルブル 予選5組2位で予選通過 準々決勝3組4位で敗退

文化部活動報告

かるた	全国かるた競技広島大会D級(無段の部) 村崎 第3位(初段認定) 全国高校総合文化祭小倉百人一首かるた部門県予選会兼全国高校かるた選手権大会県予選会個人戦 優勝 村崎、第2位 川堀、第3位 山辺 (全国高校かるた選手権大会 団体戦・個人戦に出場)
吹奏楽	県高校総合音楽会 吹奏楽の部 優秀賞
放送	NHK杯高校放送コンテスト県予選 アナウンス部門:優秀賞 足羽真奈・村上野子(全国大会出場) 奨励賞 能登日奈子(近畿高総文祭推薦) 朗読部門:奨励賞 田川由華(近畿高総文祭推薦) ラジオドキュメント部門:優秀賞(全国大会出場) テレビドキュメント部門:最優秀賞(全国大会出場)
商業クラ ブ(珠算)	県高校珠算卓卓競技大会兼全国高校珠算卓卓競技大会県予選会 珠算の部 団体総合 第2位 個人総合 第2位 奥田千絵(全国大会出場)、第3位 遠藤晴香 卓卓の部 団体総合 第4位
情報処理	県高校情報処理競技大会兼全国高校情報処理競技大会県予選 団体 第2位 個人 第5位 小田若奈 第9位 近藤愛果(全国大会出場) 第26回全国高等学校情報処理競技大会 個人の部 小田若奈 119位/281人中 近藤愛果 199位/281人中
ワープロ	県高校ワープロ競技大会 団体第5位
簿記	第32回鳥取県高等学校簿記競技大会 兼 第30回全国高等学校簿記コンクール県予選 団体 準優勝(全国大会出場) 個人 第2位 松岡由理菜(3年3組)

その他の大会

ソフト テニス	ソフトテニス国体予選会 杠・福田リーグ第4位 三輪・坂田リーグ第4位
ボート	全日本ジュニアボート選手権大会兼U19日本代表選手選考会 境乃梨子 第29位(日本代表候補全78名中)
陸上	鳥取県陸上競技選手権大会 男子三段跳 來間怜史 12m40(+1.7) 第4位入賞
飛び込み	関西選手権飛込競技大会 女子高飛込 近藤優妃 標準点突破(日本選手権出場)
フェンシング	第69回国民体育大会フェンシング競技鳥取県予選会 女子個人フルール 近藤未羽優勝 川谷奈央第3位 荒本成那第4位 岩本愛弓第5位(近藤、川谷、荒本は国体中国ブロックの選手に選ばれた)
家庭	全国こどものための愛情弁当コンテスト県大会 優秀賞 秋鹿美結、西野七絵、村崎美久、三好鈴華、安達保乃香、木村亜美奈、山尾亜有美

同期生会を開催されるときは

事務局(0859-33-1641)にご一報いただければ、清酒2本贈呈いたします。

また、必要であれば、宛名シールを提供いたします。尚、準備の都合上、一週間ほど余裕をいただければと存じます。さらに、大変申し訳ございませんが、1学年基本料金4,500円他のご負担をお願いしておりますので、よろしく申し上げます。各期のご盛会をお祈りいたします。

平成25年度特別会計収支決算書

自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日

鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	決算	備考
前年度繰越	3,618,087	
名簿販売	0	
寄付金	0	
雑収入	585	預金利息
合計	3,618,672	

【支出の部】

項目	決算	備考
議会会合費	25,290	
総会会合費繰出	302,610	一般会計へ
通信費	0	
次年度繰越	3,290,772	
合計	3,618,672	

平成25年度一般会計収支決算書

自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月 31日

鳥取県立米子南高等学校 水陵会

【収入の部】

項目	予算	決算	増減	備考
前年度繰越金	538,533	538,533	0	
入会金	1,404,300	1,404,300	0	¥9,300×151名
会費	500,000	448,000	▲ 52,000	総会会費
協力金収入	800,000	863,657	63,657	
雑収入	67	159	92	預金利息
総会会合費繰入	400,000	302,610	▲ 97,390	特別会計より
特別繰入	0	0	0	
合計	3,642,900	3,557,259	▲ 85,641	

【支出の部】

項目	予算	決算	増減	備考
総会会合費	1,000,000	970,060	▲ 29,940	総会会場料、日本海新聞掲載料
支部総会会合費	150,000	159,390	9,390	支部総会
通信費	1,400,000	1,394,209	▲ 5,791	水陵会だより発送費等
印刷事務費	200,000	178,500	▲ 21,500	水陵会だより印刷費
交通旅費	250,000	229,800	▲ 20,200	支部総会旅費
協力金振込手数料	35,000	0	▲ 35,000	
慶弔費	80,000	47,121	▲ 32,879	卒業記念品、甲電代等
消耗品費	5,000	7,900	2,900	名札・祝儀袋ほか
雑費	10,000	22,315	12,315	振込手数料、全国選抜広告料等
支部助成金	300,000	300,000	0	東京・東海・関西水陵会
予備費	212,900	0	▲ 212,900	
次年度繰越		247,964	247,964	
合計	3,642,900	3,557,259	▲ 85,641	

事務局からのお知らせ

近年、同級生や学校事務室、教員や同窓会の名前を騙って、会員の皆様の住所や電話番号などの連絡先や勤務先などを尋ねる電話がある、あるいは「同窓会の紹介を受けた」といって投資や資格講座などのセールスの電話があった、などの問い合わせをいただいています。

また、同窓会事務局の方にも、卒業生と偽って「同窓会名簿を購入したい」という問い合わせをしてくる悪質業者からの電話もあります。

同窓会では、今回も郵便物による調査を行い、数回郵送しても連絡がつかない場合のみに、電話で確認させていただくことがありますが、基本的に電話で個人情報に関することをお尋ねすることはありません。また、郵便物の返信先も必ず、米子市長砂町216 米子南高等学校となっています。さらに学校事務室や進路指導部が、住所などの調査をすることもございません。

同窓会名簿につきましても、慎重に身元確認をとらせていただき卒業生と確認できなければ販売しないように注意いたしております。

このような悪質業者により、会員の皆様にはご迷惑、不愉快な思いをおかけしていることと思っておりますが、すぐに回答してしまうことの無いように、また不審な電話があった場合は、相手方を再度ご確認いただきますようお願いいたします。

平成26年度本部役員

名誉会長 井上 万吉男(昭16商蚕) 前会長
 会長 杉原 弘一郎(昭36南商)
 顧問 松本 徹(昭15商商) 学校長
 澤田 裕二 前学校長
 吉岡 成幸 元学校長
 友松 文嗣 元学校長
 谷野 史郎
 副会長 長谷川 貞子(昭33南商)
 小谷 茂(昭38南農)
 尾澤 三夫(昭38南商)
 松本 正福(昭43境商)
 竹上 順子(昭49南商)
 監事 小林 徳成(昭31南農)
 八尾 俊一(昭37南商)
 米川 收(昭41南商)

東京水陵会

会長 塚田 誠(昭40南商)
 事務局 菅田 年男(昭57南処)

関西水陵会

会長 遠藤 稔(昭35南商)
 事務局 内藤 幸子(昭33南商)

東海水陵会

会長 田中 康彦(昭31南商)
 事務局 作野 誠(昭42南商)